

自立 友愛



**友愛の精神を身に付け
自立した生き方のできる生徒の育成**

生徒数：331名
学級数：12学級(特支2)

目指す生徒像

- (1) 自ら学び・考え、新たな価値を創造する生徒
- (2) 他を尊重し、調和と責任ある行動ができる生徒
- (3) 心身ともに健康で、挑戦し続ける生徒

目指す学校像

「多様性を尊重し、生徒の可能性を引き出す、
地域に開かれた学校」
～つながりとかかわりを大切にした学校づくり～

努力事項と具体的取組

- 1 自立した学習者を育て、分かりやすい授業づくりへの転換を図る**
「個別最適な学び」「協働的な学び」の展開とタブレット端末の文房具化
一人一授業公開の実践と校内研究の充実
- 2 愛情をもって接し、自己決定と他者との協働により豊かな人間性を養う**
発達支持的生徒指導の推進 ともに学び合う学習集団づくり
- 3 多様な見方・考え方を理解し、人権感覚を大切にした心の教育の充実に努める**
道徳の授業の充実と道徳実践力の醸成 体験活動の工夫・充実 読書活動の充実
- 4 落ち着き整った学習環境づくりに努める**
安全・安心な学習環境づくり 自学自習の推進
- 5 居場所をつくり、絆を深める取り組みを大切にする**
個に応じた適切な支援の充実 協働で取り組む特別活動の工夫と充実
- 6 家庭・地域・学校の協働による開かれた学校づくりを推進する**
コミュニティ・スクールを目指した体制づくり 地域学校協働活動の積極的な活用

学校運営に当たって

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 創意工夫、柔軟な対応による教育活動の展開 ・ 学校DXの一層の推進 ・ 適切な情報発信と地域・家庭との連携 ・ 報告・連絡・相談・調整・確認の徹底 ・ さらなる業務の効率化と働き方改革の推進 | <p>行事等の工夫
ポータル・クラウド・AIの活用
ホームページ、たより・メールの活用
情報の共有と共通理解・共通行動
業務の見直しや精選 部活動改革</p> |
|---|---|

学校の概要

昭和22年開校。平成8年度に現校舎となり、創立79年を迎える。校章は、松尾芭蕉の「奥の細道」で詠われた「二木の松」の松葉を組み合わせた図案で、常緑である松は青年の意気と健康、情操豊かな人間性を表現している。

